



広報

ふくしま

2019



揮毫 / 名誉町民 秋元 貢氏 (第58代横綱千代の富士)



No. 746



「自分で作ると楽しいね！」

仲良くおもちと思い出作り！

=今月号の主な内容=

- | | | | |
|--------------------|-----|---------------------|-----|
| ■ 町長・議長の年頭挨拶 | P 2 | ■ 福島地域水産マリンビジョンニュース | P14 |
| ■ 輝く我が福島町「人財」 | P 4 | ■ 診療所だより～やまゆりの風～ | P15 |
| ■ 町長のまちづくり奮闘記 | P 6 | ■ 生涯学習コーナー | P16 |
| ■ 福島町議会定例会12月会議 ほか | P 7 | ■ 役場からのお知らせ | P18 |
| ■ タウン情報 ほか | P 8 | ■ お知らせ ほか | P19 |
| ■ 浄化槽整備事業のお知らせ | P10 | ■ 今月の行事予定 | P20 |
| ■ 国民年金のお知らせ | P11 | ■ ちびっこギャラリー ほか | P21 |
| ■ 後期高齢者医療制度のお知らせ | P12 | ■ わが家のアイドルで～す ほか | P22 |
| ■ 冬と高血圧について | P13 | | |



北方領土返還要求運動のシンボルの花「千島桜」

「ありがとう」と「おかげさま」の心で！

福島町長 鳴海清春



の下、その判断の結果に全責任を負う覚悟を持って、町政の推進に全力で臨みたいと思います。

町民の皆様、新年あけましておめでとうございます。本年もご家族おそろいで輝かしい新春を迎えられ、心からお喜び申し上げます。

今年は、平成の元号が変わり新たな元号となる節目の年でもあります。

皆様にとりまして平成の三十年間はどのような時代だったでしょうか。

私は、今年の年頭にあたり、より良き町を創造していこうという確固たる思いであり、町の将来を見据え、現実的な判断

例」に基づく助成事業が昨年引き続き約3億円以上の経済効果を生み、町内経済の循環に寄与し、地元企業の事業継続に繋がっているものと確信をしております。

しかし、一方で人口減少に伴う商店街の衰退が顕著なため、町民の日常生活に直結する商店の廃業が続いており、人口減少を見据えた町の再編が急務となっております。

町長に就任以来、思いやりのある行政を目指すとともに、産業を基軸に笑顔の循環をめざす取り組みを進め、地域全体で支える子育て支援など、三年前に選挙で約束した事項は、概ね道筋をつけることができました。また、深浦先生の後任についても、町民の医療拠点となる町立診療所「やまゆりクリニック」として、

光銭先生をお招きし、六月に診療を開始しております。

今年も、大型事業として、昨年に引き続き、公営住宅の整備、また、地域の生産力向上を図るため、アワビの陸上養殖を本格化させるとともに、食べる昆布の生産拡大を目指します。さらに「道の駅」についても、若い人を中心に議論を進めてまいります。

また、潜在的な地域資源を活用し、交流人口の増加を目指すため、新たにクルーズ船を建造し、「青の洞窟」などのクルージングを開始いたします。

新たな時代の幕明けにあたり、町民の皆様と共に挑戦する姿勢を持ち、町民の幸せのために一年間、果敢にチャレンジしてまいります。

古くから「ありがとう」

の一言が周りを明るくし、「おかげさま」の一言が自分を明るくすると言われております。今年も一年間、「ありがとう」と「おかげさま」の心で、明るい町づくりを進めてまいります。

新しい年が皆様並びに福島町にとって燦々と輝く年となりますよう、心からご祈念申し上げます。年頭のあいさつといたします。

新年 あいさつ

「議会基本条例」制定十年

福島町議会議長 溝部 幸基



新春のお慶びを

申し上げます

日頃から温かいご理解とご協力を頂き、心から厚くお礼を申し上げます。

議会基本条例が制定されて十年が経過しました。「議員が主役」「住民の参画」「変化を恐れない」を議会改革の視点として「開かれた議会」を目指し、試行錯誤を繰り返しながら「気が付いたことから、できることから」を合言葉に一步一步進め、集大成として議会基本条例をまとめました。

この間、改革が後退しないよう、慎重に検証し、さらなる向上を意識し議会活動に取組み、議会基本条例諮問会議からの答申をいただき、

▼議会基本条例の検証・行動計画の実行

▼適正な議員定数・歳費、議会費の標準額提示

▼議会活動の検証評価等を実践し、新たな取組みとして、

- 一般質問の追跡調査
- 総合計画条例制定
- 論点・争点を明確にする審議の規定
- 議会・委員会結果の執行部への手交等

が実行されており、「議会基本条例」制定十年間の検証と実績の反映を期し、新年度施行を目指して関連規定を含め改正、さらなる進展に努めてまいります。

少子高齢化が止まらない厳しい状況下、将来への展望には、町は自分達でつくっていくことを強く意識する住民力を醸成することが不可欠であり、自治・自律の基本である「自助」「互助」「公助」を自ら積極的に実践する覚悟を共有することが大切です。

議会としても、しっかりと認識し、積極的に情報を発信するとともに、町民の皆さんと共通認識を持てる機会を提供し、引き続き町民を守る気概をもって、より一層活発な議会活動を推進してまいります。

今年もまた、住民と議会の懇談会を二月に計画しております。町民の皆さんのお話を聞くことを中心に、従来通り、議員三班編成・六日間・十八

会場で開催しますので気軽に参加願います。（後日、詳細をご案内いたします。）

イカ等の不漁が続いておりますが、養殖コンブの回復、早採り昆布加工企業の進出、陸上アワビ養殖の挑戦、「がんばる地元企業等応援事業助成金」の予想を上回る活用は、まちづくりの可能性と挑戦する強い意思を感じます。

福島らしい明るく元気な年になることを願い、町民の皆様のご多幸とご健勝を心から祈念いたしまして年頭の挨拶とさせていただきます。

賀 謹 年頭のご

平成三十年度
北海道高等学校
商業実務競技新人大会

目標に向かって、日々練習を重ねる…

北海道福島商業高等学校 ワープロ部

今回は、北海道福島商業高等学校のワープロ部を代表して、部長の白川 人和さん（写真右から2人目）取材しました。ワープロ部は現在2年生5名で活動しており、年に3回行われる大会に向け、日々練習を重ねています。

6月7日（木）から8日（金）までの2日間行われた『第63回北海道高等学校ワープロ競技大会兼第65回全国高等学校ワープロ競技大会北海道予選』で団体競技で3位、個人速度競技で部員の星野 一輝さん（写真中央）が3位の好成績を収め、11月4日（日）に行われた『平成30年度北海道高等学校商業実務競技新人大会』のワープロ部門でも、団体競技で第2位、個人速度競技で星野さんが第2位に入賞しました。強豪校にも負けず、大きな快挙を成し遂げました。



▲これまで入賞した賞状の数々

入学時から進路を考える上で「たくさんの商業関係の検定で合格したい」と考えており、その中でも特に、決められた文字数のタイピングやビジネス文書を作成する「ビジネス文書実務検定1級」に合格したいと考えていました。

そのような中で、ワープロ部の先輩方の成績を聞いて、「部活動を通じて速いタイピングを身に付け、自分の力を高めたい」と感じ、入部することを決めました。

問1. 入部しようと思ったきっかけは何ですか？

また、年に3回行われる大会にも参加しています。6月に行われる大会の優勝校は全国大会に出場できるため、特に力を入れて練習しています。

練習ソフトでタッチタイピングの練習をした後、10分間のタイマーをセットし、時間内で練習問題を何文字タイピングできるか測定します。練習問題は強豪校を始め、全国大会の過去問題などを使っています。測定は平日5回、土曜日7回を目安に行います。

平日の放課後と土曜日に活動しています。

問2. 現在の主な活動内容を教えてください！



▲部室に並ぶ20冊以上の練習問題集



▲ワープロ部の練習風景

「速度重視」なのはもちろんですが、自己流のタイピング方法だとなかなか記録が伸びません。できるだけ早くタッチタイピングをマスターできるように、キーボードを見ず、指の感覚で文字配列を覚えることを意識しています。

慣れるまでは大変でしたが、今では部員全員がマスターし、「ビジネス文書実務検定1級」に合格することができました。

検定試験に合格できただけでなく、就職先や進学先においても役に立つ力を身に付けることができたので、とても嬉しく思っています。

問3. 部員全員で心がけていることは何ですか？



▲ディスプレイに問題を貼り付け、原稿確認に要する時間を軽減する工夫をしているそうです

問4. 部活動の中で、印象に残っていることは何ですか？

入部当時は10分間で76文字しか打てませんでしたが、現在は最高で1,600文字近くタイピングできるようになりました。最高記録を出した時は、練習の成果が数字として表れるのでとてもやりがいを感じます。

しかし、大会当日は会場に足を踏み入れただけで緊張してしまい、思いどおりの結果が出せませんでした。次の大会では落ち着きを保ちながら自信を持って臨み、最高記録を出せるように頑張りたいです。

問5. 大会で好成績を収めています。その時の心境をお聞かせください。

現在の部員は全員、入学前までパソコンに触れる機会が少なかったため、正直あまり自信がありませんでした。

表彰式で僕たちの高校が呼ばれた時は驚きましたが、喜びと感動で胸がいっぱいになりました。今まで練習を続けてきて本当に良かったと、強く感じたことを覚えていきます。



▲入賞トロフィーを手にする星野さん



▲大会会場での練習の様子

問6. 最後に、今後の目標や部活動のPRをお願いします！

ワープロ部は顧問の先生も含めて全員仲が良く、雰囲気の良い部活動です。検定試験が近づくと休憩時間で教え合い、タイピング能力だけでなく、合格に近づく知識を身に付けることもできます。

今後の目標は、「団体競技で優勝して全国大会に出場すること」と、「個人速度競技で3名以上が入賞」することです。団体競技と個人速度競技で1名入賞することができましたが、それだけでは満足していません。目標に向けて力を合わせながら自分の限界まで挑戦し、もっと記録を伸ばせるよう頑張りたいです。

また、現在ワープロ部には部員から名しかいません。全国大会出場に向けて、もっとたくさん仲間と一緒に活動したいと考えています。パソコンが苦手な方でも大歓迎！僕たちも未経験でしたし、スタートはみんな同じです。

福島商業高校に入学して、僕たちと一緒に目標に向かって頑張りたいです！



町長のまちづくり奮闘記

～元気で笑顔のあふれる福島町を実現するために～

【3年間を省みて・・・新たな一年に向けて】

早いもので町民の皆様
の負託をいただいで、町
長に就任し、昨年の十月
で三年が経過しました。

就任して三カ月は総合
計画の取りまとめや公約
の実現に全力で臨み、ま
た、失われた信頼回復に
全力投球していたこと

が、ついこの間のよう
な気がいたします。時の過
ぎゆく速さを感じており
ます。

世界大恐慌の時代に、
アメリカ大統領に就任し
たフランクリン・ルーズ
ベルト大統領は、就任し
てから百日で法案を次々
と成立させ、ニューデー
ル政策を成功に導いたと
されています。

そのことを表す言葉と
して「ハンドレット・デ
イズ(百日)」「政権百日」
という言葉があります。

就任前に、私はそのこ
とを意識し三カ月が勝負
と考えて、休みを惜しん
で町長室で夜遅くまで仕
事をしていたことを、今
思い出すとともに、高木

副町長を先頭に、各管理
職のご協力と職員の方々
の奮闘に感謝するもので
あります。また、タイト
なスケジュールでの審議
にご理解いただいた各審
議会委員の皆様、議会議
員の皆様にも感謝の思い
です。

福島町の人口は、昨年
十一月末現在で四千百十
四人となっておりますが、
人口の動向は、自然的な
要因と社会的な要因の増
減で成り立っております。

自然的な要因とは、
生まれた方の数から亡く
なった方の数を引いた増
減で、社会的な要因とは、
転入してきた方の数から
転出した方の数を差し引
いた増減となっております。

十月末の人口は、四千
百十三人でしたが、自然
的要因で生まれた人の数
三人で、死亡した人の数
が三人ですからプラスマ
イナスゼロです。また、
社会的な要因で転入して
きた人の数が九人で、転
出した人の数が八人と

なっており、前月に比べ
一人増加となり、今年初
めて人口がプラスとなり
ました。

福島町では、ここ数年、
年間で百五十人程度の人
口が減少しており、この
状況が続けば来年には、
四千人を割り込み三千人
台に突入することが危惧
されております。

渡島管内でも二番目に
人口の少ない町となって
おりますので、人口減少
が続く中でいかに町をコ
ンパクトにし、行政をス
リム化していくかが、私
たちに課せられた課題だ
と感じております。

いつも伝えていること
ですが、日本全体の人口
が減少して久しい今日に
おいて、一地方が人口を
増やすことは至難の業で
すが、人口減少を緩やか
にすることは可能だと思
いますし、そうしなければ
町を維持することは困
難です。

それには、全てを行政
に委ねるのではなく、そ

こに住んでいる人々が主
体的にまちづくりに取り
組む意欲が必要で、全国
の先進事例がそれを証明
しており、私たちにでき
ないことはないと思います。

十月は神無月といわれ、
島根県の出雲の国に神様
が集まると言われてお
りませんが、十一月は、全
国の首長さんが東京に
集結する月でもあります。

全国町村長大会、災害
復旧促進全国大会、全国
過疎地域自立促進連盟定
期総会など全国の首長さ
んが参加する大会が集中
して行われ、全国各地で
まちづくりに奔走してい
る首長さんと交流するこ
とができました。

善敗由己(ぜんぱいお
のれによる)という言葉
があります。成功する
も失敗するも自分自身に
よるものであり、いかな
る場合や場面でも、主体
性を持って力の限り行動
すれば、必ず道は開けて
くるものです。

福島町議会定例会(12月会議)

平成30年度福島町議会定例会12月会議は、12月12日(水)から13日(木)までの2日間開催されました。

会議では、行政報告のほか報告2件、一般質問、議案10件、発委1件が審議され、原案どおり可決されました。

主な内容は、次のとおりです。

☆報告

●福島町議会一般質問等答弁事項進捗状況調査の報告について

次の一般質問の進捗状況について報告しました。

○平沼 昌平 議員

・定住・移住促進に向けた考え方について

・道立福島商業高校の海外研修・実習について

●専決処分した事件の報告について

専決処分した交通事故に係る和解及び損害賠償の額について報告しました。

☆一般質問

4名の議員が、次の項目について質問しました。

○熊野 茂夫 議員

・福島商業高校の存続と今後の当町の高校教育について

○川村 明雄 議員

・岩部地区の再開発について
・南北海道駅伝競走大会の運営改革について

○木村 隆 議員

・中学部活動に小学6年生が参加する是非

○平沼 昌平 議員

・福島町ふるさと応援寄付金の検証と今後の対応について

☆条例の一部改正

●特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

健康増進及び食育推進並びに自殺予防対策の3つの計画を一体化した、「福島町健康づくり推進計画」の策定及び評価の役割を担う「健康づくり推進協議会委員」を新たに追加しました。

●特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について

特別職の期末手当について、人事院勧告に基づき期末手当の支給率を引き上げるため、条例の一部を改正しました。

●職員の給与に関する条例の一部改正について

一般職員の民間給与との較差を埋めるため、給与水準の引き上げ及び特別給の支給月数の引き上げ等の人事院勧告に基づき、条例の一部を改正しました。

☆計画等の変更

●第5次福島町総合計画の変更について

平成30年度定例会9月会議において議決された本計画について、事業内容に変更が生じたため、第5次福島町総合計画における前期実施計画の一部を変更しました。

●定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について

平成26年度に策定した南北海道定住自立圏共生ビジョンの計画期間が平成30年度で満了することから、第2次南北海道定住自立圏共生ビジョンを策定するに当たり、新たに連携して取組む具体的事項の追加等に伴い、これまでの協定の内容の一部変更しました。

☆補正予算

●平成30年度福島町一般会計補正予算(第6号)

歳入歳出予算の総額に1億3千536万6千円を追加し、歳入歳出それぞれ43億6千980万7千円としました。

●平成30年度福島町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算の総額に32万円を追加し、歳入歳出それぞれ8億3千829万7千円としました。

●平成30年度福島町介護保険特別会計補正予算(第2号)

保険事業勘定の歳入歳出予算の総額に82万9千円を追加し、歳入歳出それぞれ6億1千648万7千円としました。

●平成30年度福島町国民健康保険診療所特別会計補正予算(第4号)

歳入歳出予算の総額から522万4千円を減額し、歳入歳出それぞれ2億1千603万6千円としました。

●平成30年度福島町水道事業会計補正予算(第2号)

水道事業費用の営業費用に59万9千円を追加しました。

☆発委

▽議会議員の歳費及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

●特別委員会へ付託

▽福島町議会基本条例の一部改正について

▽福島町議会会議条例の一部改正について

▽福島町議会議員政治倫理条例の制定について

▽福島町議会参画奨励条例の制定について

工事等入札結果の公表

町発注の工事等入札結果の状況をお知らせします。詳しい資料は、役場総務課窓口で閲覧いただけます。

☆入札結果(12月5日)

単位：円

工事(業務)名等	落札業者名	予定価格	契約金額	履行期間
館崎2号橋補修工事	(株)石岡組	6,685,200	6,480,000	H31.3.20

謹賀新年

◇福島町議会◇

議長 溝部 幸基
副議長 平野 隆雄
議員 杉村 志朗
川村 明雄
花田 勇
木村 隆
平沼 昌平
佐藤 孝男
熊野 茂夫
阿部 憲一

◇福島町役場◇

町長 鳴海 清春
副町長 高木 壽

議会事務局長

阿部 憲一

◇福島町監査委員◇

識見 本庄屋 誠
議選 木村 隆

◇福島町選挙管理委員会◇

委員長 花田 典明
委員 野坂 禎子

◇福島町農業委員会◇

委員一同

江口 温志
花田 修一

◇福島町教育委員会◇

教育長 前田 勝広
教育長職務代理者 平沼 竜平
委員 佐々木 幸夫
成田 倫与

産業課長 川合 力哉
福祉課長 石岡 大志
町民課長 小鹿 浩二
税務課長 西田 啓晃
企画課長 住吉 英之
総務課長 工藤 泰
“ 参事 小鹿 一彦
“ 参事 寺谷 志保
“ 参事 佐藤 和利
建設課長 紙谷 一
保育所園長 金澤 峰子
ほか職員一同

事務局長 鎌田 一志
平野 雄輝



タウン情報

感謝申し上げます

北海航測株式会社より

福島町航空写真パネルの

寄贈がありました

北海航測株式会社（矢橋潤一郎代表取締役社長）から、創業55周年及び伊能忠敬没後200年記念事業として、町全体の航空写真パネルが寄贈され、11月19日（月）に福島町役場において、鳴海町長から感謝状が贈呈されました。



贈呈式後の様子

（左）北海航測矢橋社長、右）鳴海町長、両者背後に寄贈された航空写真パネル



福島町の皆様 あけましておめでとうございます。

1月7日に新規開局する「クリオネふくしま薬局」です。

弊社クリオネは道内にて薬局チェーンを展開し、お薬・健康相談、医療・医薬品の情報提供、関連事業への参加など、地域医療の担い手として貢献しています。

薬局では、処方箋調剤の他に一般用医薬品・衛生材料・介護用品などの販売も行っています。処方箋が無くても、クリオネふくしま薬局にお立ち寄りください。

従業員一同、お待ちしております。

クリオネふくしま薬局

住所 福島町字福島137-1
TEL 0139-47-6622



将来のために「がん」を学ぶ

渡島学校保健研究大会

11月28日(水)、渡島管内の教育関係者等を対象とした、『渡島学校保健研究大会』が福島中学校で開催されました。大会は、全学年合同の公開授業から始まり、生徒は「がん」についてタブレットPCやアプリケーションソフトを使いながら学び、知識を深めていきました。また、学校医である小笠原実先生をゲストティーチャーに迎え、がんについて医学的な視点からお話をいただきました。

後半は小笠原先生による講演会が開催され、学校における「がん教育」について70名超の参加者が耳を傾けました。



▶悪い生活習慣の発見・改善方法を話し合う生徒たち

▶小笠原先生の授業の様子

サンタさん、ありがとう！

サンタさんから ケーキのプレゼント

12月6日(木)、サンタクロースとライオンズクラブの会員の皆さんが、認定こども園福島保育所と福島幼稚園を訪れ、子どもたちにケーキを配りました。

子どもたちはサンタさんに会えたことをとても喜び、とびっきりの笑顔でサンタさんをお迎えました。また、お別れの時には「サンタさん、またね！」と、ジャンプして元気にハイタッチする子どももいました。



▶サンタさんと触れ合う子どもたち
(上：認定こども園福島保育所、下：福島幼稚園)

医療法人社団 陵仁会

【診療科目】産科・婦人科 小児科隣接



えんどう桔梗マタニティクリニック

産科・最新4D超音波・婦人科他(産前・産後の教室も充実)

院長 遠藤 力 医師 新垣 加奈

【診療時間】	日(第2・4)	月	火	水	木	金	土
午前(9:00~12:00)	●	●	●	●	●	●	●
午後(14:30~18:00) <small>受付は17:00まで</small>	休診	●	●	手術日	●	●	休診
休 診	日曜(第1・3・5)・祝祭日						

- 女性医師
- 無痛分娩
- 里帰り分娩
- 4D超音波
- 産後ケア入院
- 各種婦人科検査

毎月第1火曜日 無痛分娩教室!

1月の日曜診療は、
13日と27日になります。
※年明けは1月4日(金)から
通常通り診療致します。

入院設備完備



初診の方でもPC、携帯、スマートフォンから24時間外来事前受付、分娩希望受付可。
問診票ダウンロード可。予約なしの来院も可。
ホームページ内のメールフォームからのご質問は24時間可。電話問い合わせ可(診療時間内)。

函館市桔梗5丁目7-15
(桔梗駅南通り中の沢小学校前)

TEL(0138)47-3001

浄化槽整備事業のお知らせ

町では、清潔で快適な生活環境の向上を図るとともに、川や海をきれいにするため、平成23年度から浄化槽整備事業を進めています。

対象住宅は、専用住宅などです。

浄化槽工事のうち、町が行う工事、申請者が行う工事は次のとおりです。

町が行うもの

- 浄化槽本体
- 町が必要と認める工事

申請者が行うもの

- 自宅内排水設備工事
- 水洗トイレ改造工事



町が行うもの

- 設置する用地を町が使用するため、土地所有者と申請者の同意が得られていること
- 設置する用地に障害物がないこと
- 工事費用の負担ができること

浄化槽工事分担金

工事費により分担金の額は異なりますが、限度額が設定されております。浄化槽設置の際に人槽区分に応じて1回のみ分担金を納付していただきます。

人槽	分担金 (限度額)	家屋延床面積
5人槽	129,100円	130㎡以下
7人槽	150,200円	130㎡を超える

浄化槽使用料

浄化槽の年間維持費は人槽区分によって異なりますが、維持費の2/3は町が負担しますので、1/3を使用する方が使用料として納付していただきます。

人槽	月額	
	初年度	2年目以降
5人槽	1,900円	1,700円
7人槽	2,100円	2,000円

※月額使用料は清掃回数等により変更があります
 ※維持費は、法定検査料、保守検査料、清掃料です

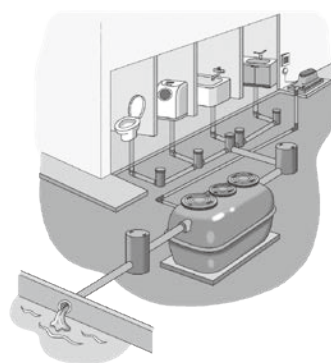
申請者が設置する水洗トイレや配管工事に助成制度があります

既存の住宅でトイレの改修や排水設備など、水洗化にかかる工事は、家の構造や改修方法によって異なりますが、町では工事費の60万円を上限として2/3を補助します。

※補助金の参考例

工事費	町補助金	申請者負担額
600,000円	400,000円	200,000円
800,000円	400,000円	400,000円

※そのほか、融資あっせん制度があります。



浄化槽設置の申込みについて

平成31年度は10基分の新設を予定しています。申込みは先着順となっていますので、設置を希望される方は、お早めにご連絡をお願いします。定数を超えた場合は翌年度となります。

浄化槽の内容や申込みなどについて詳しくは、町民課町民係までお問い合わせください。

申込期限 2019年7月31日(水)まで

お問い合わせ先 町民課 町民係 ☎47-4681

国民年金のお知らせ

年金記録や年金見込み額が確認できるようになりました！

日本年金機構ではパソコンやスマートフォンで自分の年金記録や年金見込み額を簡単に確認することができる「ねんきんネット」というサービスを行っております。

ご利用の際には、あらかじめ「ねんきんネット」へのご利用登録（ユーザーIDの取得）が必要です。

「ねんきんネット」で出来ること

- ① ご自身の年金加入記録の確認
- ② 将来の年金見込み額の試算
- ③ 電子版「ねんきん定期便」にて記録を閲覧
- ④ 日本年金機構から郵送される「支払いに関する通知書」の確認及びダウンロード

「ねんきんネット」の登録方法

日本年金機構のサイト（<https://www.nenkin.go.jp/>）へアクセスし、「ねんきんネット」の項目をクリックします。
続いて「新規登録」の項目がありますので、クリックしてください。



基礎年金番号とその他必要事項を入力し、新規登録が完了となります。
なお「アクセスキー※」をお持ちの方は、そちらを使い新規登録できます。
※「アクセスキー」は、今年発行の「ねんきん定期便」等に記載されています。



数日後、郵送にて「ユーザーID」が書かれた書類が届きます。
「ねんきんネット」項目内の「ログオン」をクリックし、入力してください。

お問い合わせ先

町民課 年金係 ☎ 47-4681(直通)
函館年金事務所 ☎ 0138-82-8001

後期高齢者医療制度のお知らせ

■高額介護合算療養費及び医療費通知について■

高額介護合算療養費について

医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減する制度です。

同じ世帯の被保険者が、1年間に支払った後期高齢者医療制度と介護保険の自己負担額の合計が限度額を超えたときは、その超えた額が後期高齢者医療制度及び介護保険から支給されます。なお、手続きには市区町村窓口への申請が必要となります。

- 後期高齢者医療制度または介護保険の自己負担額のいずれかが0円の場合は対象となりません。
- 支給額が500円以下の場合は支給されません。

◆自己負担限度額表

【1年分の自己負担額の計算期間：8月1日～翌年7月31日】

負担割合	区 分	自己負担額の合計の基準額	
3割	現 役 並 み 所 得 者	【課税所得690万円以上】212万円	
		【課税所得380万円以上】141万円	
		【課税所得145万円以上】67万円	
1割	一 般	56万円	
	住 民 税 非 課 税 世 帯	区 分 Ⅱ (※1)	31万円
		区 分 Ⅰ (※2)	19万円

※1 世帯全員が住民税非課税である方

※2 世帯全員が住民税非課税であり、世帯全員の所得が0円の方（公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下）、または老齢福祉年金を受給している方

申請される方は、福島町役場福祉課国民健康保険係までお申し出ください。

医療費通知を全受診者へ送付します

広域連合では被保険者の皆様の医療費総額などについてお知らせする「医療費通知」を、対象期間に医療機関等を受診した全ての被保険者の皆様へ送付しています。

発送月は、9月下旬と3月上旬の年2回です。

【イメージ図】

受診年月	診療を受けた医療機関等	診療区分	日数	医療費の総額	自己負担額	食事療養・生活療養費		
						回数	費用額	標準負担額
平成30年1月	〇〇病院	医科外来	1	18,000	1,800			
平成30年2月	××薬局	調剤	1	10,000	1,000			
平成30年3月	△△病院	医科入院	5	202,000	20,200	15	11,490	5,400
合計				230,000	23,000		11,490	5,400

※この通知は皆様の受診状況についてお知らせするもので、請求書ではありません。

※この通知は医療費控除の申告手続きで医療費の明細書として使用することができます。医療費控除の申告に関することは、税務課にお問い合わせください。

◆医療費通知の活用について

- 医療費の推移が一目でわかるため、ご自身の健康状態の把握や健康管理に活用できます。
- 健康診査など、皆様の健康保持・増進に役立つ情報が記載されています。
- 診療日数等間違いがないか確認しましょう。

お 問 い 合 わ せ 先

北海道後期高齢者医療広域連合

〒060-0062

札幌市中央区南2条西14丁目国保会館6階

☎011-290-5601

福島町役場

福祉課 国民健康保険係

☎0139-47-4682

冬と高血圧 ～減塩を心がけましょう～

冬は、気温の低下や急激な温度変化などにより、血圧が上昇しやすい季節です。

高血圧の状態が長く続くと、心臓病や脳梗塞、脳出血、腎不全といった生命に関わる病気につながります。「減塩」や「こまめな水分補給」など、高血圧の予防・改善に向けた食生活を心がけましょう。

高血圧の基準

収縮期血圧 140mm Hg 以上 または 拡張期血圧 90mm Hg 以上

減塩レシピ：鱈の中華風あんかけ

材料（4人分）

鱈（冷凍でも可）	100g × 4切れ
塩	ひとつまみ
小麦粉	小さじ4
サラダ油（鱈用）	小さじ2
キャベツ	100g
人参	40g
ピーマン	1個
えのき	60g
サラダ油（野菜用）	小さじ1

鶏がらスープの素	小さじ1
【A】お湯	1カップと1/2
オイスターソース	小さじ2
減塩しょうゆ	小さじ2

<水溶き片栗粉>
片栗粉 小さじ2 + 水 小さじ2

☆ 1人分の栄養価 ☆

エネルギー	140kcal	食塩相当量	1.3g
たんぱく質	19.1g	カルシウム	46mg
脂質	3.4g	鉄	0.5mg
カリウム	495mg	食物繊維（総量）	1.4g



濃口しょうゆ(3g)を減塩しょうゆに変えると
食塩相当量：0.4g → 0.2g になります。
(1人あたり塩分0.2g カット)

☆下ごしらえ☆

- 鱈は骨を取り除き、塩を振って10分くらいおきます。
余分な水分をキッチンペーパーで拭き、茶こしで小麦粉を全体にまぶします。
- キャベツは、4cmの長さの短冊切りにします。
- 人参は、短冊切りにします。
- ピーマンは半分に切り、短冊切りにします。
- えのきは、根元を切って半分の長さにします。

☆作り方☆

- ① フライパンにサラダ油（鱈用）を熱し、鱈を皮から焼きます。
両面に焼き色がついたら、とり出します。
- ② 同じフライパンを使い、サラダ油（野菜用）を入れて熱します。
人参、ピーマン、えのき、キャベツの順に加えて炒めます。
- ③ 【A】を加え、①の鱈をフライパンに戻します。
沸騰したら蓋をし、2分くらい弱火で煮ます。
- ④ ③に水溶き片栗粉を加え、とろみをつけます。
- ⑤ お皿に鱈とあんを盛り付けて、出来上がりです。

福島地域マリンビジョン うみ海峡の横網 ニュース

福島地域マリンビジョンニュースは、町民のみなさんと一緒に水産業を核とした地域振興を進める「福島地域マリンビジョン計画」の推進状況などをお知らせするおたよりです。

◆水産学習の開催◆

11月7日(水)、吉岡小学校において、渡島西部地区漁業士会主催による「水産学習」が開催されました。この取り組みは今回初めて開催されたもので、漁業士会に所属する新山青年漁業士の発案により、吉岡小学校の全児童を対象に開催されました。

学習は2部構成で、第1部は福島町の主要な漁業の対象である「ウニ」について、新山青年漁業士によるウニについての講話を行ったのち、実際にウニ漁具を使用した漁業体験を漁協吉岡地区青年部の指導のもと、行われました。

最初は漁具の扱いに戸惑う児童もいましたが、慣れるにつれて、楽しそうに体験していました。

第2部は、福島町産のウニを使用した塩辛を食材に使った「ウニピザ」や「タラのフライ」、「牛乳寒天」の調理実習を漁協吉岡地区女性部の協力と指導のもと、行われました。

タラをさばいたり、油で揚げたりと少し難しい作業もありましたが、おいしい料理を作ることができ、児童は自分で作った料理を満足そうに食べていました。

講話する新山青年漁業士



漁業体験の様子



さばき方を実演！



いただきます！

ご意見・お問い合わせ先

福島地域マリンビジョン協議会事務局（産業課 水産係）まで

☎：47-3002 FAX：47-4504まで



診療所だより ～やまゆりの風～

新年あけましておめでとうございます。本年もやまゆりクリニックをよろしくお祈りします。
今月のテーマは「手洗い」です。風邪や食中毒、ウイルスの感染を予防するための手洗いのポイントを紹介していきます。

◎手洗いのタイミング

食事の前、トイレの後、室内に入ったとき など

◎手洗いのポイント

- ①しっかりと石けん液を泡立てること。泡立てることで手全体のしわなどに石けん液がいきわたります。
- ②正しい手洗いを行うと30秒かかります。30秒の手洗いを身につけるために、タイマーを使って実施してみる方法もあります。
- ③2回手洗いを実施することで、ウイルスの除去効果が高くなります。特に冬場のウイルス流行時は、2回手洗いの実施をおすすめします。

正しい手洗い方法



年末年始の休診のおしらせ

12月29日（土）から1月6日（日）まで

※1月4日（金）のみ9時から15時まで臨時診療日となります。

※デマンドバスを利用してご来院いただくと便利です。

ご予約は山崎ハイヤー（☎47-2217）まで。

福島町国民健康保険診療所 

やまゆりクリニック

◎内科・消化器内科・小児科／院長 光銭健三

診療案内

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 8:30～11:45	●	●	●	●	●	▲
午後 1:00～5:00	●	●	●	訪問診療	●	-

※受付は、診療時間終了の30分前までです。

木曜日は12時まで診療
▲第2・4土曜日のみ診療

■お問い合わせ先
福島町字福島139番地1
☎(0139) 47-3101

生涯学習コーナー

青少年の主張大会

12月1日（土）、青函トンネル記念館において、『青少年の主張大会』が開催されました。小学生6名、中学生2名、高校生2名の計10名の児童生徒が、普段の生活の中で感じたこと、自分の想いや考えを、たくさんの観客の前で緊張しながらも発表しました。

【小学生の部】

福島小学校6年	阿部 颯樹	銀賞
吉岡小学校6年	佐々木いちか	銀賞
福島小学校6年	小本 真子	銀賞
吉岡小学校6年	西田 彩桜	銀賞
福島小学校6年	佐藤 遥	銀賞
吉岡小学校6年	新山 優里花	金賞

【中学生の部】

福島中学校1年	村田 芽生	銀賞
福島中学校2年	馬 躰 光瑛	銀賞

【高校生の部】

福島商業高校1年	稲村 永愛	金賞
福島商業高校1年	佐藤 英絵	金賞



福島学ジュニア クリスマスリース作り

12月15日（土）、福祉センターにおいて、『福島学ジュニア クリスマスリース作り』が開催されました。参加した31名の子ども達は、リースにさまざまな飾り付けをして素敵なオリジナルのクリスマスリースを作成しました。



読書感想文・感想画コンクール表彰式

12月5日（水）、福祉センターにおいて、『読書感想文・感想画コンクール表彰式』が開催されました。今年度の読書感想文の応募総数は108点、感想画は62点でした。受賞者は以下のとおりです。



読書感想文

	最優秀賞	優秀賞		奨励賞			入賞	
小学校低学年の部	吉田 陽向	岡 歩那美	—	角谷 琉唯	花田 駈	吉村 太一	—	—
小学校中学年の部	小熊 徠華	木村 祥吾	後藤 昭馬	吉田 太陽	野坂 亜衣	—	中塚 心優	木村 恭太
小学校高学年の部	星井慎太郎	村田 雪菜	—	中嶋みなみ	小熊 伶紉	—	西田 衣織	阿部 颯樹
中学生の部	—	阿部 莉奈	佐々木美空	中嶋しずく	—	—	花田 湧飛	—

読書感想画

	最優秀賞	優秀賞		奨励賞			
小学校低学年の部	松村 百花	吉澤 鈴音	小森 彩葉	小鹿 希空	渡邊 颯人	鎌田 留奈	—
小学校中学年の部	木村 圭佑	吉澤 舞雪	新山 堇	野坂 花音	平山 煌華	—	—
小学校高学年の部	佐々木いちか	相原 隼	—	佐々木名菜	柳谷 竜心	—	—
中学生の部	平野 朱葉	工藤 尋斗	—	後藤 茉奈	水澤 凜	田澤志保里	村上 桃華

円空仏（実物）公開セレモニー

11月21日（水）、福島町役場において、『円空仏（実物）公開セレモニー』が開催されました。

これまでは、拝観に事前の申し込みが必要でしたが、役場開庁時間中であれば、どなたでも拝観していただけるようになりました。



1月総合体育館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

★総合体育館は、1月4日（金）からの開館となります。お正月は運動不足になりがちです。体育館へ足を運んでみてはいかがでしょうか。

◇歴史文化講座
 期日 1月17日（木）
 場所 吉岡総合センター
 時間 午後6時30分から

●1月の行事予定

役場からの お知らせ

町職員の人事異動

町職員の人事異動についてお知らせします。()内は前課と職名となります。

退職者(12月19日付)
西村 咲紀(教育委員会主事)

臨時窓口の開設について

広報12月号でもお知らせしましたが、年始の休日中に役場本庁窓口を臨時開設いたしますので、お急ぎの用事のある方はご利用ください。

なお、平成31年における通常業務の開始日は、1月7日(月)からとなります。

日時

1月4日(金)
午前8時30分から正午まで

場所

福島町役場(本庁のみ)

業務

○町民課
戸籍謄本・抄本、住民票、印鑑証明、出稼労働者手帳等の交付業務

福祉課

国保 後期高齢、介護等の窓口業務

税務課・出納室

税務証明交付、収納業務

お問い合わせ先

総務課総務防災係
☎47-3001

日曜当番医の振替診療について

1月13日(日)に予定していた福島町国民健康保険診療所の日曜当番医を、次のとおり振替して診療することとしましたのでお知らせします。

日時

1月4日(金)
午前9時から午後3時まで

お問い合わせ先

福祉課国民健康保険係
☎47-4682
福島町国民健康保険診療所
やまゆりクリニック
☎47-3101

職業援護相談所総会の開催について

平成31年職業援護相談所の総会を、次のとおり開催します。会員の方はお誘い合わせの上、参加されますようお願いいたします。

日時

1月4日(金) 午後1時から

場所

飲喰処ささ井

お問い合わせ先

産業課商工観光係
☎47-3004

市町村長の取り次ぎによる失業の認定日

市町村長の取り次ぎによる失業の認定日は、次のとおりです。

特別受給資格者の認定日

《1月》
8日(火)、10日(木)
15日(火)、17日(木)
22日(火)、24日(木)
《2月》
5日(火)、7日(木)

時間

午前9時から午前11時まで
場所 福島町役場町民ホール
※一般受給資格者については、直接ハローワークでの手続きとなりますのでご了承ください。

お問い合わせ先

産業課商工観光係
☎47-3004

雪道や凍結した道路での交通事故に注意しましょう!

本格的な冬を迎え、雪道や凍結した道路での運転時には、少しの油断が大きな事故につながる恐れがあります。普段より早めの行動をして、余裕を持った運転を心がけましょう。

- ・速度は控えめに
- ・車間距離は普段より広く間隔をとる
- ・進路変更や方向転換の合図は早めに

お問い合わせ先

総務課総務防災係
☎47-3001

水道の凍結にご注意を!!

水道が凍結してしまった場合は、福島町の指定水道工事店に連絡して修理してください。

福島町の指定水道工事店

- ・金澤建設(株) ☎47-33372
 - ・木村配管 ☎48-6639
 - ・ナルミ設備 ☎48-5255
 - ・(有)小鹿建設 ☎47-2708
- ☆こまめに水抜きをして、凍結を防ぎましょう。

お問い合わせ先

建設課水道係
☎47-3006

都市鉱山から作る!

みんなのメダルプロジェクト

「みんなのメダルプロジェクト」とは、携帯電話を回収し、金属をリサイクルして東京2020年オリンピック・パラリンピックの入賞メダルに使うという環境省のプロジェクトです。

福島町でも、不要になった携帯電話やスマートフォンを回収ボックスを、3月29日(金)まで町民課窓口に向けております。ボックスに入れる際は、個人情報等を削除してください。ご協力の程、よろしくお願いたします。

お問い合わせ先

町民課町民係
☎47-4681

ふるさと納税の詐欺サイトに注意ください!

ふるさと納税の画像や返礼品名を不正にコピーした、悪質なサイトが乱立しております。怪しいと感じた場合は、お申込みされる前に申込先の自治体へご確認ください。

詐欺サイトの手口は巧妙になりつつあります。注意を怠ると大きな被害を受ける可能性がありますので、十分ご注意ください。

お問い合わせ先

企画課企画係
☎47-3007

函館弁護士会の弁護士が

無料法律相談

を行います

借金・離婚、相続などの家庭問題・不動産・交通事故・一般民事・刑事事件・犯罪被害・成年後見等その他の法的トラブル、困り事についても、まずはお気軽に「弁護士」にご相談下さい。

相談場所 / 福島町役場 2階会議室

1月18日(金)

午後1時~午後4時

お問い合わせ・予約先

Tel(0138)41-0232 函館弁護士会まで



住宅用火災警報器を 設置しましょう！

暖房が使われ始め、火災が発生しやすい季節を迎え、11月27日(火)、吉岡地区において女性消防団員と消防職員が一般家庭防火査察を行いました。

防火査察では各家庭を訪問し、チラシの配布や暖房器具、台所などの火気使用場所に異常がないかを確認し、火災予防を呼びかけるとともに、住宅用火災警報器や消火器の設置促進を図りました。

町内の住宅用火災警報器設置普及率は67・2%です(平成30年12月現在)。

まだ設置していないご家庭は設置を、既に設置しているご家庭は定期的な点検をしていただくようお願いいたします。

■設置場所

- ・各寝室に設置
- ・2階、3階に寝室がある場合は、階段の天井に設置
- ・1つの階に7㎡以上の居室が5以上ある場合は、その階の廊下に設置

※平成23年6月1日から住宅用火災警報器の設置が義務になりました。



▲防火査察での訪問の様子

■お問い合わせ先

福島消防署
47-2119

サイレンの吹鳴について

平成31年福島消防団出初式の挙行に際し、全町のサイレンを吹鳴しますので、火災と間違いないようお願いいたします。

■吹鳴日時

1月4日(金)
午前9時

■お問い合わせ先

福島消防署
47-2119

「エルタックス」を

ご利用ください

北海道では現在、「エルタックス」の普及拡大に努めており、

「エルタックス」とは、税金の申告や届出を、インターネット

トを利用して電子的に行うシステムです。窓口に出かけずに、オフィスから簡単に申告や届出ができるようになります。

北海道では法人道民税・事業税、地方法人特別税の申告や、「法人設立・設置届出書」などの受付について利用できます。

また、市町村においては、法人市町村民税などの申請・届出にもご利用できます。

「エルタックス」のお申込み手続きや詳しい情報については、次のホームページをご覧ください。

■ホームページ
<http://www.eltax.jp/>

■お問い合わせ先

(一般社団法人地方税電子化協議会)
北海道渡島総合振興局
課税課事業税関税係
0138-4719441

ノロウイルスによる 食中毒を予防しましょう！

ノロウイルスによる食中毒予防のポイントは、次のとおりです。

○日頃から健康状態の把握・管理に努めましょう

原因の約8割が、調理者から食品等への感染であると報告されています。また、症状がなくてもウイルスを持っている可能性があります。

○しっかりと手指の洗浄・消毒をしましょう

北海道電力からのお願い

- この冬も引き続き「無理のない範囲での節電」にご協力をお願いいたします。
- 詳しくは、ほくでんホームページをご覧ください。

ほくでん節電

検索



時間をかけて洗い落とす意識が大切です。特に調理前、トイレ後はしっかりと行いましょう。

○食品・器具等の「加熱・消毒」を徹底しましょう

中心温度85℃・90℃・90秒以上の加熱や、塩素系消毒剤による消毒が有効です。

■お問い合わせ先

渡島保健所生活衛生課
食品保健係

0138-4719552

知内診療所

知内町字重内31番地130
TEL: 01392-5-3509

医師：山内賢二(院長)

●整形外科・皮膚科・麻酔科・内科・外科

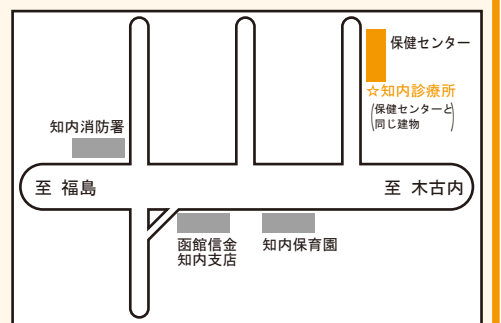
医師：山内 賢二(院長)

曜日	診療時間
月・火・水・木・金及び第1・3・5土曜日	8:30~12:00
月・火・水・木・金	14:00~17:30

●整形外科

医師：山根 繁(函館中央病院名誉院長)

曜日	診療時間
隔週水曜日	14:00~16:00(受付時間 12:00~)





1月 今月の行事予定

1	火			
2	水			
3	木			
4	金	福	福島消防団出初式 9:00~	福祉センター
5	土			
6	日			
7	月			
8	火			
9	水			
10	木	福	特定健診・がん検診 7:00~11:00	吉岡総合センター
11	金	福	特定健診・がん検診 7:00~11:00	健康づくりセンター
12	土			
13	日			
14	月		成人の日	
15	火	教 福	福島中学校3学期始業式 ふれあい教室 13:30~15:00	健康づくりセンター
16	水	教	福島小学校・吉岡小学校3学期始業式	
		勸	福島幼稚園3学期始業式	
		税	医療費控除事前審査 9:00~12:00	福島町役場 13:00~15:00 福島町役場
		議 福	総務教育常任委員会 10:00~ こくまクラブ(つばめ組) 10:00~	議会議場 福島保育所 健康づくりセンター
17	木	福	リハビリ教室 10:00~11:30	健康づくりセンター
		税	医療費控除事前審査 9:00~12:00	福島町役場 13:00~15:00 福島町役場
		福 福	運動保育 10:00~ ゆりっこ広場 10:00~11:30	福島保育所 吉岡総合センター
		福	乳幼児健診(ブックススタート事業) 13:30~14:30	健康づくりセンター
18	金	教	歴史文化講座 18:30~	吉岡総合センター
		税	医療費控除事前審査 9:00~12:00	福島町役場 吉岡総合センター 13:00~15:00 福島町役場
		勸 福	ランチの日~みんなで作るお昼ごはん~ 10:00~ 育児教室 10:00~11:30	福島幼稚園 子育て支援センター 健康づくりセンター
19	土	教	読み聞かせの会 10:30~11:00	福祉センター図書室
20	日			

21	月	税	医療費控除事前審査 9:00~12:00	福島町役場
		福	ふれあい教室 13:30~15:00	吉岡総合センター
22	火	税	医療費控除事前審査 9:00~12:00	福島町役場 13:00~15:00 福島町役場
		福	ふれあい教室 10:00~11:30	浜中母と子の家 13:30~15:00 白符ふれあいセンター
		議	議会運営委員会 13:30~	議員控室
23	水	勸	ハドソン先生と英語で遊ぼう! 9:00~	福島幼稚園
		税	医療費控除事前審査 9:00~12:00	福島町役場 吉岡総合センター 13:00~15:00 福島町役場
		福	福島保育所誕生会(バイキング給食) 10:00~	福島保育所
		福	温泉健康相談 10:30~15:30	吉岡温泉
24	木	税	医療費控除事前審査 9:00~12:00	福島町役場 13:00~15:00 福島町役場
		福	ALT 訪問(英語で遊ぼう) 10:00~	福島保育所
		福 議	ゆりっこ広場 10:00~11:30 広報広聴常任委員会 18:30~	子育て支援センター 議員控室
25	金	税	医療費控除事前審査 9:00~12:00	福島町役場 13:00~15:00 福島町役場
		福	ごちそう作り(つばめ組5歳児) 9:50~	福島保育所
		議	定例会 1月会議 10:00~	議会議場
26	土	勸	絵本の広場 9:00~12:00	福島幼稚園
27	日			
28	月	福	ふれあい教室 13:30~15:00	健康づくりセンター
		福	福島保育所避難訓練(火災想定) 10:00~	福島保育所
29	火	教	移動図書事業 10:15~	福島小学校 14:15~ 吉岡小学校
		福	ふれあい教室 10:00~11:30	あづま~る 13:30~15:00 三岳母と子の家
		議	議会基本条例に関する審査特別委員会 10:00~	議会議場
30	水	勸	ちびっこ広場 10:00~12:00	福島幼稚園
		福	ゆりっこ広場 10:00~11:30	子育て支援センター
31	木	福	健康料理教室(テーマ:高血圧予防・減塩レシピ) 10:00~12:00	吉岡総合センター
		福	介護家族交流会 13:30~15:00	健康づくりセンター

お問い合わせ先 - telephone -			
議	議会事務局	(47)2215	産 産業課 (47)3004
総	総務課(代表)	(47)3001	吉 吉岡支所 (48)5211
企	企画課	(47)3007	教 教育委員会 (47)3675
税	税務課	(47)4683	福 認定こども園福島保育所 (47)3440
町	町民課	(47)4681	勸 福島幼稚園 (47)2233
福	福祉課	(47)4682	福 福島消防署 (47)2119
建	建設課	(47)3006	観 観光協会 (47)3004

ちびっこギャラリー

1月は福島幼稚園の皆さんの作品です

『**サンタさんの貯金箱**』 クリスマスに自分たちがサンタさんになって、全国のお友だちと一緒に、大地震や洪水で被災したお友だちと元気に共に生かされるように捧げます。

『**クリスマスリース**』 秋に拾った松ぼっくりを使って、クリスマスリースを作りました。



(後列左から) しまもとりくくん にいやまめいちゃん にしざわさくくん たかだ ゆゆちゃん かわむらえいとくん まるいともやくん
(前列左から) かわむらゆうがくん しまもとみおちゃん むらかみこういちくん

吉岡温泉だより

1月の風呂の日

26日 (土)



温泉で心も体もリフレッシュ！
風呂の日は、ちょっと得した気分！
家族みんなで、温泉へ出かけましょう！

- サービスカードのスタンプを1個サービス！
- 抽選により回数券(6枚)を10組にプレゼント！

11月風呂の日の当選者

吉野山	下ミツエ	さん
館崎	藤伊ツ	さん
吉岡	鎌田和	さん
月崎	森明	さん
月崎	稲村順	さん
三岳	花田 駈	さん
松前町	坂本 昭	さん
松前町	高橋三	余子
松前町	高木慶	子
松前町	敦賀健	一
札幌市	藤岡和	俊

おめでとうございます！



特定建設業 豊かな技術と確かな信頼工事

株式会社 桧山電気工業

本社住所：檜山郡厚沢部町字富栄611-4

電話：0139-64-3331

URL：<http://www.hiyama-denki.co.jp>

営業所住所：松前郡福島町字福島524

電話：0139-47-3622

E-mail：hiyama02@beach.ocn.ne.jp

北海道グリーン・ビズ認定、北海道と家庭教育サポート企業協定締結

桧山電気はこんな会社

みんなまってるよ～ 北斗営業所 社内旅行



営業所の社員です
社員募集中



新規開設しました！



大阪・道頓堀に
行ってきたよ～！

ふるさと応援基金

平成30年12月21日現在までの寄付金が下記のとおりとなりました。ありがとうございました。

期 間	件 数	寄 付 金
平成18年4月～ 平成30年3月	824件	25,986,222円
平成30年4月～ 平成30年12月	70件	835,000円
小 計 ①	894件	26,821,222円
使ったお金②	8件	1,939,000円
①-②		24,882,222円

福島町ふるさと応援基金事業を募集しています！
詳しい内容は、町ホームページで！

お問い合わせ先 企画課 企画係 ☎47-3007

わが家のアイドルで～す

おうちの方より一言
おそとあそびが大好きです！



福井 陽依ちゃん
平成28年12月7日生まれ
父 福井 理央さん(新栄町)



わが家のアイドル募集中！

このコーナーに登場してくれるお子さんを募集しています！掲載を希望される方は、企画課広報係(☎47-3007)までご連絡ください。

よろこび・かなしみ

11月27日～12月21日届出分

☆おたんじょうおめでとう

お名前 地区名 保護者

大野 翔平さん 月崎2 泰輔さん
高橋 杏瑠ちゃん 吉野2 政樹さん
上田 來龍くん 三岳2 友美さん

☆あくやみもうしあげます

亡くなった方 年齢 地区名

村田富士子さん(56歳)宮 歌
小笠原文雄さん(90歳)三岳1

高齢者等屋根雪下し及び 除排雪費用助成事業のお知らせ

町では、高齢者等の世帯に
対して、屋根雪下し及び家屋
周辺の除排雪費用の一部を助
成しております。

対象となる世帯など、詳し
くは広報12月号に掲載してお
ります。

ご不明な点やご相談等があ
りましたら、電話や窓口にて
お気軽にお問い合わせ下さい。

■お問い合わせ先

町民課町民係
☎47-4681

今月の 運転免許更新講習

○優良運転者講習(30分講習)

1月10日(木) 午後6時

福島町福祉センター

○松前町の講習

1月17日(木)

松前町総合センター

●違反講習 午前10時

●優良講習 午後1時

●一般講習 午後2時

●初回講習 午後3時45分

☆運転免許更新手数料

2,500円

☆更新時講習手数料

500円

○優良運転者 800円

○一般運転者 350円

○初回・違反者 350円

○高齢者

70歳～74歳 5,600円

75歳以上 5,200円

小型特殊のみ 2,250円

更新時講習を受講する場

合は、事前に松前警察署で

更新手続きを行うことが必

要です。ご注意ください。

ます。

詳細は、松前警察署交通

係(☎42-3110)まで

お問い合わせください。

広報 ふくしま 第746号

平成31年1月1日発行

発行 福島町

☎(0139)473001

http://www.town.fukushima.hokkaido.jp/

E-mail info@town.fukushima.hokkaido.jp

印刷 (株)長門出版社印刷部

日曜当番医



1月6日 (木古内町国保病院)
13日 (松前町立松前病院)
20日 (木古内町国保病院)
27日 小笠原クリニック

※診療時間は、午前9時から
午後3時までです。

人口と世帯

(平成30年11月末現在)

		人口	前月比
人 口		4,114 人	+1 人
男		1,913 人	+2 人
女		2,201 人	-1 人
世帯数		2,120 世帯	-3 世帯

スピードダウンキャンペーン実施中！